



東京地区生コンクリート協同組合
〒103-0027東京都中央区日本橋3丁目2番5号
電話番号 (03)3271-2181
URL:https://www.t-namakyo.jp/
発行責任者 高 村 尚

＝協組の動き＝

(10月)

- 12日(月) 理事会(No. 1132)
- 19日(月) Web常任理事会
- 26日(月) 理事会(No. 1133)

(11月)

- 4日(水) 登録販売店会議



女性活躍推進WG が最終報告

当協組では、働き方改革の一環として昨年4月に女性活躍推進ワーキングを発足、組合員各社における女性社員の採用・就労促進を目指し活動を開始しました。本ワーキングについては、昨年10月に中間報告が、今年9月には組合員各社の女性社員を対象とするアンケートの結果とワーキングの活動についての最終報告が理事会で為されました。

工場集約化事業規程の見直し (構造改善対策チーム)

8月31日開催の理事会において、「工場集約化事業規程の見直し」が承認されました。本件は、理事長指示により発足した構造改善対策チームから上程されました。

同チームは、今後の当協組における生コン需要は施工者の人手不足等の制約により大幅な増加は期待出来ないことから、具体的には300万m³程度の水準で推移することを前提条件に「工場集約化事業規程の見直し」と「集約化モデルの作成」他を検討することとしています。

今回、その一弾として規程の見直しを実施しましたが、前述の需要動向に加え生コン製造及び運搬人員の確保の困難さや働き方改革を踏まえた労務コストの増加、更には原材料費、産廃費の高騰等、生コン経営を取り巻く環境の厳しさを鑑み

構造改善は必然との見地から検討を重ねました。具体的には、

一つとして、集約化の内容を「自主廃業」「事業譲渡」「合併」「同一法人内集約」「生産受委託」と明確にしました。殊に「自主廃業」を明示し、新たに協組脱退に対する補償金の支給を加えました。二つとして、新たにブロックを越えての集約化を認めるとともにシェアの上限を12%に拡大しました。三つとして、更なる集約化促進の観点から協組脱退に対する補償金並びに集約化解体支援金の割増を期間限定で実施することとしました。

今後は本年度末を目途に集約化モデルを作成することとなりますが、協組としての競争力の確保や供給体制のあり方を踏まえた検討を進めていくこととなります。

アンケートには合計117名の方々からご回答を頂き、記述回答には「週休二日制の採用促進」・「労働意欲の向上」や「業界・会社全体のイメージアップ」など貴重なご意見やご指摘も多く寄せられました。また、「仕事を任されて達成感を持っている」とのご意見もあり、職業意識の高さが感じられたアンケートでありました。

本ワーキングの活動は本最終報告を以って一旦休止と致しました。なお今後、女性活躍推進のテーマとして新たな課題が見出せられれば再開することとして

おります。アンケートにご協力を頂きました女性社員の皆様方に、改めて感謝申し上げます。

再開発による周辺道路の封鎖

「東京駅前八重洲一丁目東B地区第一種市街地再開発事業」(2025年3月完了、地上51階建て)における解体工事本格化に伴い、東京駅八重洲北口から当協組への最短ルートを含む道路3本が10月から封鎖されました。これにより、当協組へは桜通りまたは八重洲通りを使い迂回していただくことになりましたので、ご留意下さい。封鎖道路等計画詳細については、上記「」を検索または以下参照ください：
<https://skyskysky.net/construction/202401.html>

気になる横文字

鈴木 孝行



最近、コロナ禍でPCR検査、ECMO、COVID-19等、医療関連の言葉をよく耳にする。社会・経済の分野でもSDGs、IR、IOT、GAFAといった英字の略語が、メディアに度々、登場する。これらは、天ぷら(tempero)、襦袢(jubbeh)など外来語として来日し、長い年月をかけ日本の言葉に帰化していったものと趣が異なり、専門性が高く先進性の高い言葉である。言葉の性格上、人々の最大関心事を伝えるためタイムリーだが、直接的で難解、取っつきにくいイメージである。確かに英語の頭文字の方が、覚えやすく記憶に残り、翻訳漢字の羅列は、それはそれで理解に時間がかかるのだろう。

この様な中、HSP (highly-sensitive-person)という言葉が、目にとまった。聞きかじりの情報を自己流に解釈するとHSPとは、刺激に対し「過敏な気質・傾向を持った人」を指し、その事自体は病ではないようだ。一般に5人に1人は、その傾向があり、強い光や大きな音に人一倍反応し、物の位置ズレ

が気になる、他人の作った食べ物が食べられないなど繊細な心の持ち主との説明であった。HSPの根底には①深く情報を処理②刺激を受け易い③人の気持ちに敏感、共感性が強い④些細な刺激を察知する等がある。感受性が強い反面、他人に同様の感覚を強要する方もいて該当者の幅は広い。

長年組織に身を置き、多くの人、上下関係に晒されてきた経験から、HSPか否かは別にして優秀な上司・同僚の中に時に能力の高さだけでなく前述の傾向を垣間見る事もあった。毅然たる態度の中に細やかな気遣いを感じた事も少なくはない。

一般の人とHSPと言われる人との境は、曖昧模糊としているが、HSPの気質に悩んでいる人たちもいるのだろう。気遣いがすべてではないが、社会の多様性への対応を求められる中、リーダーには、注意深く組織構成員に目を配り、相互理解に根ざした組織運営が、今まで以上に求められる時代なのかもしれない。

(東京コンクリート(株) 代表取締役)

	(出荷数量)		(引合、成約、契残)	
	9月(実績)	10月(想定)	9月(実績)	前年比
大型	190,379 m ³	280,000 m ³	引合	54,270 m ³ 23.6%
小型	29,731 m ³	30,000 m ³	成約	46,520 m ³ 24.9%
計	220,110 m ³	310,000 m ³	契残	4,080,277 m ³ 163.7%

Web会議を本格導入へ

当協組では、働き方改革の一環としての会議の効率化と、新型コロナウイルス対策としての来訪者の「安全・安心」を最重要・最優先と考え、2020年9月23日の常任理事会をWeb常任理事会(Web会議: Web会議イメージ図を参照)として試行開催しました。

Web会議とは、当協組に来訪することなく、インターネットを介して参加者の映像や発言、会議資料をリアルタイムで共有できる情報システムです。

本Web会議は、当協組が採用しているMicrosoft 365 Teams(「Teams」: チームズと呼びます)を利用しています。「Teams」とは、チーム(プロジェクト・部門・〇〇〇会)内で情報共有(Web会議・文書共有・チャット等)が可能となるMicrosoftが提供するコミュニケーション

ツールです。多くの企業で採用されています。

- 「Web常任理事会」は、
- ①主催者(当協組)のTeams内に『チーム「常任理事会」』を登録する。
 - ② 前日までに会議スケジュールを登録し、各理事へ開催通知(メール)を配信する。
 - ③ 各理事は、開催時刻までに自社のパソコンからTeams「常任理事会」へ参加する。
- の順序で行われます。23日の「Web常任理事会」は、特段トラブルもなく開催することができました。今後は、Web常任理事会を継続的に開催することが決定されました。

Web会議は、当協組主催の各種会議

Web会議のイメージ図



への適用、電話が不通になった時の緊急連絡手段への適用、さらに組合員(生コン工場)と各関係先とのコミュニケーション作業への適用等が考えられます。Web会議は、各組合員皆様の業務効率化や、新型コロナへの感染リスク低減に貢献できると期待されますので随時検討してまいります。

お詫びと訂正

前号の「夏休みの思い出」記事において、氏名に誤りがありましたので、お詫びし訂正いたします。
 ・P3 花火 (正)荒木 理紗さん
 ・P4 はじめてのなつやすみ 三木結愛さん祖父 (正)大萬 和彦氏

2020年度上期 周辺協組出荷実績

	東京		東関東		三多摩		玉川		神奈川		埼中		千葉西		千葉中		千葉北		合計	
	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比	実績	前年比
4月	166,709	62.3%	37,710	147.0%	55,992	64.2%	48,069	83.5%	100,492	74.3%	125,829	98.6%	60,415	91.5%	31,617	72.8%	32,239	125.3%	659,072	78.8%
5月	155,954	65.6%	25,131	94.9%	46,784	59.3%	41,983	79.5%	90,575	80.1%	117,287	98.5%	62,915	113.4%	28,014	75.3%	30,337	158.3%	598,980	81.0%
6月	198,597	76.2%	26,955	81.4%	73,991	82.5%	63,864	113.4%	117,960	96.7%	139,004	109.8%	66,560	129.7%	31,505	71.6%	38,252	193.8%	756,688	94.2%
7月	205,708	78.4%	32,712	81.9%	67,108	71.6%	64,683	108.8%	121,748	95.2%	124,505	87.4%	69,325	144.3%	36,163	95.5%	34,706	162.4%	756,658	90.8%
8月	163,254	85.6%	27,555	76.4%	57,625	79.9%	50,805	118.9%	103,563	91.6%	92,688	84.0%	57,795	126.0%	28,741	85.6%	33,414	183.9%	615,440	92.9%
9月	220,110	109.0%	32,153	68.3%	67,775	87.7%	60,962	118.5%	123,100	95.4%	120,995	103.7%	68,433	102.1%	31,598	86.5%	36,860	124.3%	761,986	100.7%
上期計	1,110,332	78.1%	182,216	87.5%	369,275	74.0%	330,366	103.1%	657,438	88.8%	720,308	97.0%	385,443	115.5%	187,638	80.7%	205,808	153.8%	4,148,824	89.6%

わが社のイメージアップ

尖戸コンクリート工業株式会社



わが社は「地域と共存共栄」を会社方針としております。その活動が今回の「イメージアップ」活動につながっていると思いますので、ご報告させていただきます。

昨年3月、世田谷区と「災害時における協力態勢に関する協定書」を締結しました。これは工場構内に設置してある練水用タンクの水を災害時に飲料水として地域の方へ提供する旨の協定です。生コン用の練水を飲料水とするために、当社では専用の濾過フィルターを設置しております。このフィルターは年2回検査させております。設置して5年以上経過しておりましたが、昨年度改めて世田谷区と協定書を交わし、行政から正式に災害時の飲料水提供場所と認定されました。災害は無いことが一番ですが、万が一の際は当社近くにお住まいの方は是非ご利用ください。

例年行事としては「炊き出し訓練」を実施しております。例年11月に工場構内で炊き出し訓練を地域の団体(北沢間税会、北沢法人会、成城新ロータリークラブ)と共催しております。提供する「芋煮」は弊社会長が畑で栽培収穫した芋で作られています。他には社会福祉協議会の方々がお水だけで作る「アルファ米」の実演と試食、そして東京消防庁烏山出張所からAEDによる心肺蘇生法の実演指導と消火訓練も合わせて行いました。

夏には例年地域の学校からインターシップや工場見学などの依頼にも対応しております。大学生の場合は試験

係や出荷係の工場作業、総務などの事務作業、さらには営業と同行する日も設けるなど会社全体の流れを体験してもらいます。当社営業がこのインターシップ生を協同組合等に連れてくる場合もあると思いますが、よろしくお願ひします。中学生の職場体験学習や小学生の工場見学も例年対応しております。

秋には地域の氏神様である給田六所神社の例大祭で、子ども神輿と大太鼓の巡行の休憩所として当社工場敷地と駐車場の2箇所を提供しております。子供たちはこの場所で当社がお菓子をふるまうことを知っているの、当社付近から急激に子供の数が増えることで有名?です。

世田谷区にプロ女子サッカーチームがあることはご存知でしょうか?「スウィーダ世田谷FC」というなでしこリーグに所属しているチームです。当社はこのチームのスポンサーをしておりますユニフォームの胸にも背中にも当社社名は入っておりますが、一昨年度までミッドフィルダーの山本菜桜美選手が当社で業務係として働いておりました。残念ながらチームを移籍してしまつたため当社も退社となりましたが引き続きチームを支援しております。又、給田少年野球チームに毎年ボールを一年分贈呈しております。

上記活動は当社ホームページ(<http://www.shishido-concrete.co.jp/>)で随時更新しております。この更新内容を、お客様はじめ近隣地域の方々から反応をいただいております。